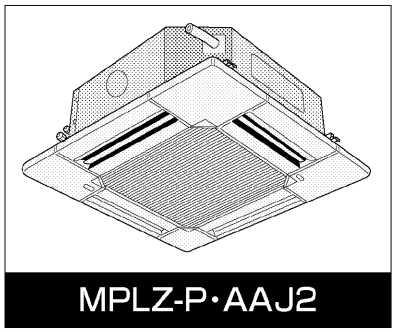
MITSUBISHI

室内ユニット　冷媒R410A対応

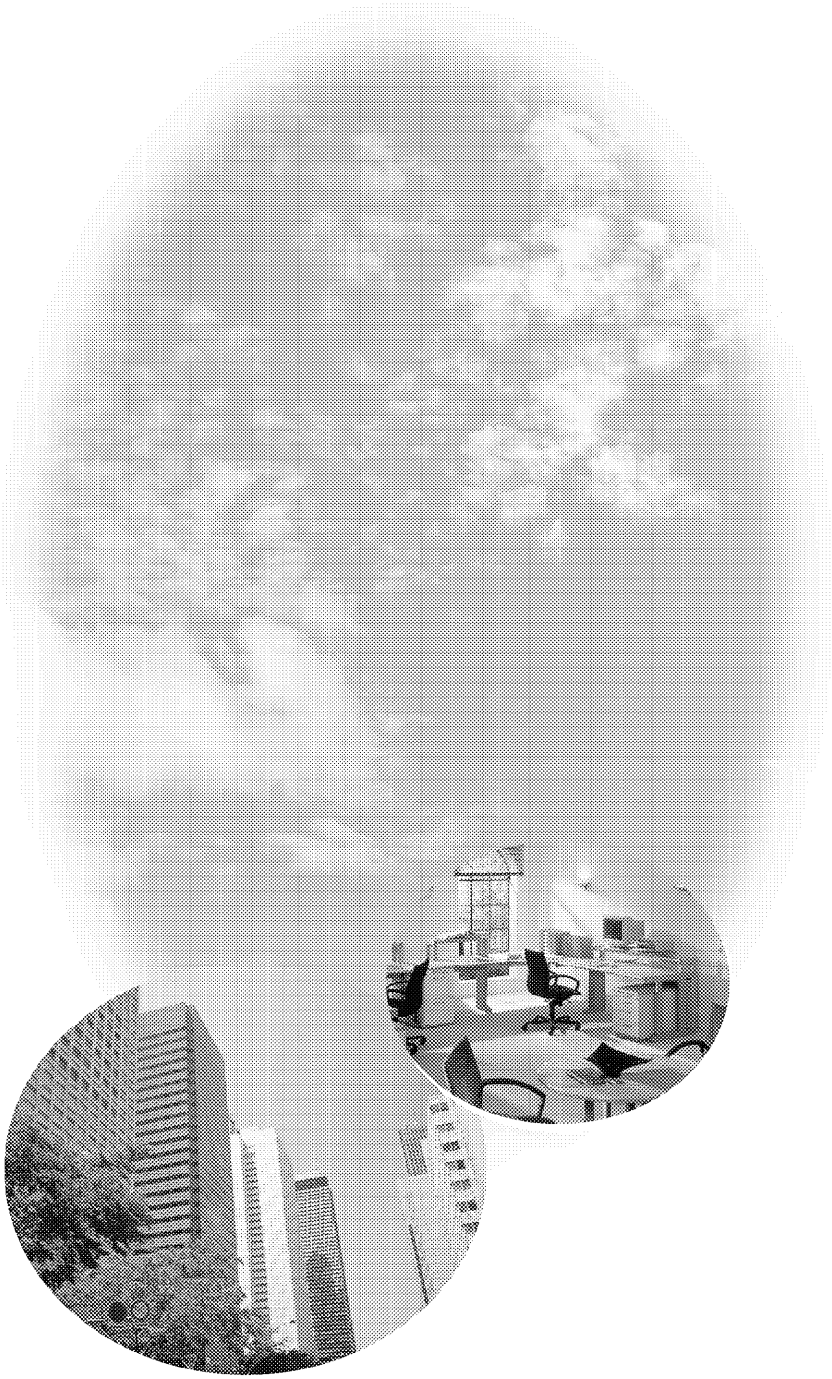
三菱電機パッケージエアコン

MPLZ-P・AAJ2



MPLZ-P・AAJ2

取扱説明書



お使いになる前に

安全のために必ずお守りください ・・・2
各部のなまえ ・・・・・・・・・・・・4

運転のしかた

運転モードの切換、温度・湿度・風速・風向調節のしかた ・・6
タイマー運転のしかた ・・・・・・8
自動運転のしかた ・・・・・・・・・9
もっと知りたいとき ・・・・・・10
上手な使い方 ・・・・・・・・・・・11

お手入れのしかた・困ったときに

「故障かな？」と思ったら ・・・12
お手入れのしかた ・・・・・・・・・14
長期間ご使用にならないとき ・15
移設・工事について ・・・・・・16
保証とアフターサービス ・・・・17
ご相談窓口 ・・・・・・・・・・・・18
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・20

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。
- 保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。
- お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
- お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■"図記号"の意味は次のとおりです。

禁　止	アース線接続
指示を守る	水ぬれ禁止
ぬれ手禁止	

⚠警告

長時間直接お肌に風をあてない

健康を損なう原因になります。

禁止

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。

電源を切る

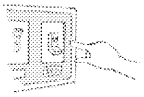
お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない

不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。

分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

清掃及びメンテナンス作業時には運転を止め、電源スイッチを切る

ファン及びファンモーターへの接触によるケガや感電の原因になります。



電源を切る

エアコン及びリモコンを水洗いしない

ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電の原因になります。

水濡れ禁止

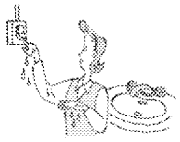
吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

特にお子さまにご注意を!
内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

禁止

濡れた手で電源スイッチを操作しない

感電の原因になります。



濡れ手禁止

万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う

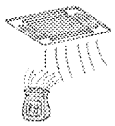
冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。
お買上げの販売店にご相談ください。

換気

⚠注意

粉が浮遊する作業場等では使用しない

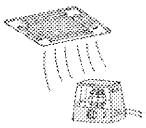
粉じんなどにより機器の故障や健康を損う原因になります。



禁止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼や熱によるエアコン変形の原因になります。



設置禁止

室内ユニットの金属部にさわらない

フィルターを外したときにケガの原因になります。

禁止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。

設置禁止

特殊用途に使用しない

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない。品質低下の原因になります。

使用禁止

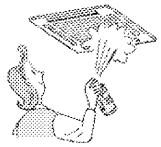
直接風があたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響を及ぼす原因になります。

設置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

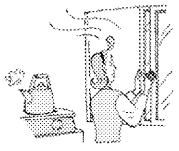
火災・変形の原因になります。



使用禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。



換気

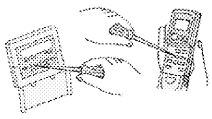
フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒によるケガの原因になります。

禁止

リモコンを先がとがった物で押さない

故障の原因になります。



禁止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

目にゴミ・ホコリが入ることがあります。

保護具着用

エアコンの近くで火気（調理器具など）を使用しない

熱により、エアコンが変形したり、発火する原因になります。

使用禁止

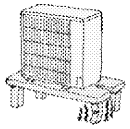
室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になります。

禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

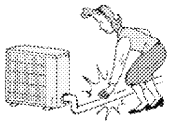
ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。



放置禁止

運転中に冷媒配管に触れない

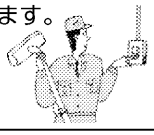
素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。



禁止

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



電源を切る

エアコンの下方に食品や食器を置かない

ホコリ・錆などが食品に落ちますと病気などの原因になります。
食品加工場など食品を扱う場所での天井設置時は充分ご注意ください。

禁止

室内を薬品消毒するときにはエアコンに薬品が付着しないよう、シートなどで覆い、エアコンを停止する

薬品や薬品から発生するガスが付着すると腐食、変形の原因になります。また、薬品が飛散し危険です。

エアコン停止

室内を薬品消毒したあとには必ず換気をし、薬品及び薬品から発生したガスを充分排気してから、エアコンを運転する

薬品や薬品から発生するガスが付着したり、吸い込んだりするとエアコンの腐食、変形の原因になります。

換気・送風運転

据付時　次の項目をご確認ください。

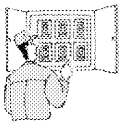
⚠警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください

据付け

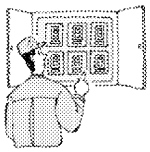
漏電遮断器を取付ける

取付けていないと、感電の原因になります。



漏電遮断器

元電源の取付位置を確認する



元電源

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。

設置場所

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。

専用回路

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない

据付禁止

使用される別売部品は当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

別売部品

⚠注意

可燃性ガスの発生・流入・滞留・洩れの恐れのある場所へは据付けない

万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

設置禁止

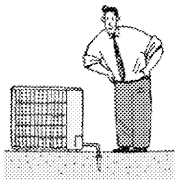
ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。

排水

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。



アース工事

◎冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

（冷媒が洩れたときの処置）

万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

◎次の場所への据付けは避けてください。

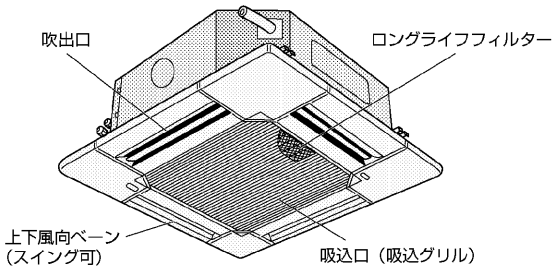
- ※可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- ※硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ
- ※機械油を使用するところ
- ※車輌・船舶など移動するものへの設置
- ※高周波を発生する機械を使用するところ
- ※化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- ※海浜地区など塩分の多いところ
- ※積雪の多いところ

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

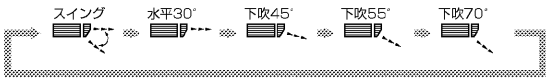
各部のなまえ

室内ユニット

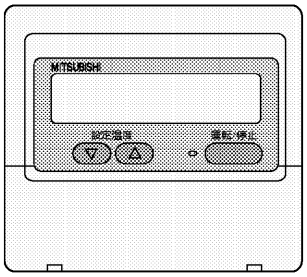
風速	4速
上下風向調節	オート（スイング可）
左右風向調節	−
ロングライフフィルター	○
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間



●リモコンの表示と吹出し角度

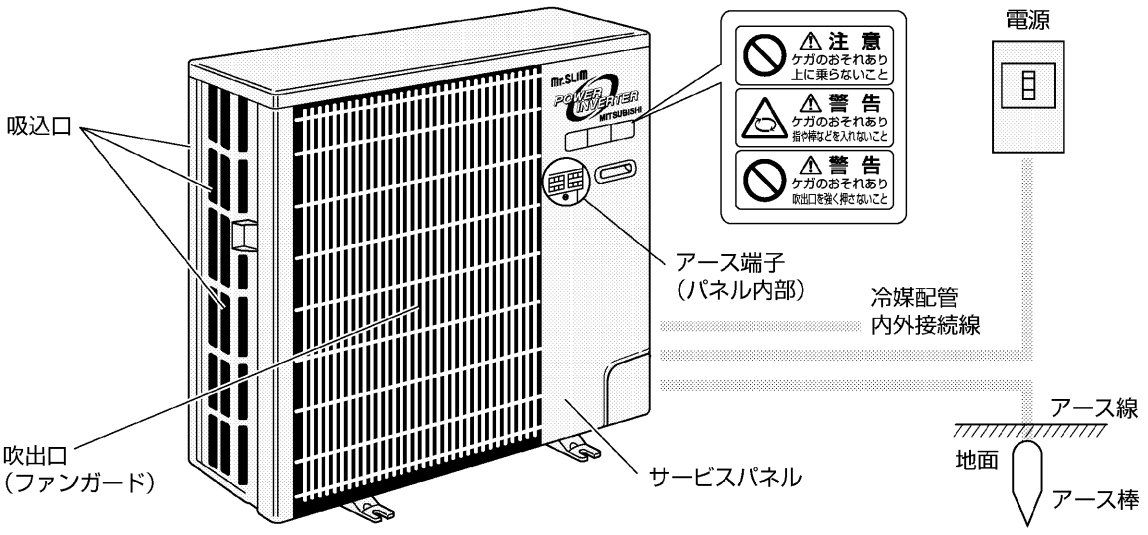


リモコン



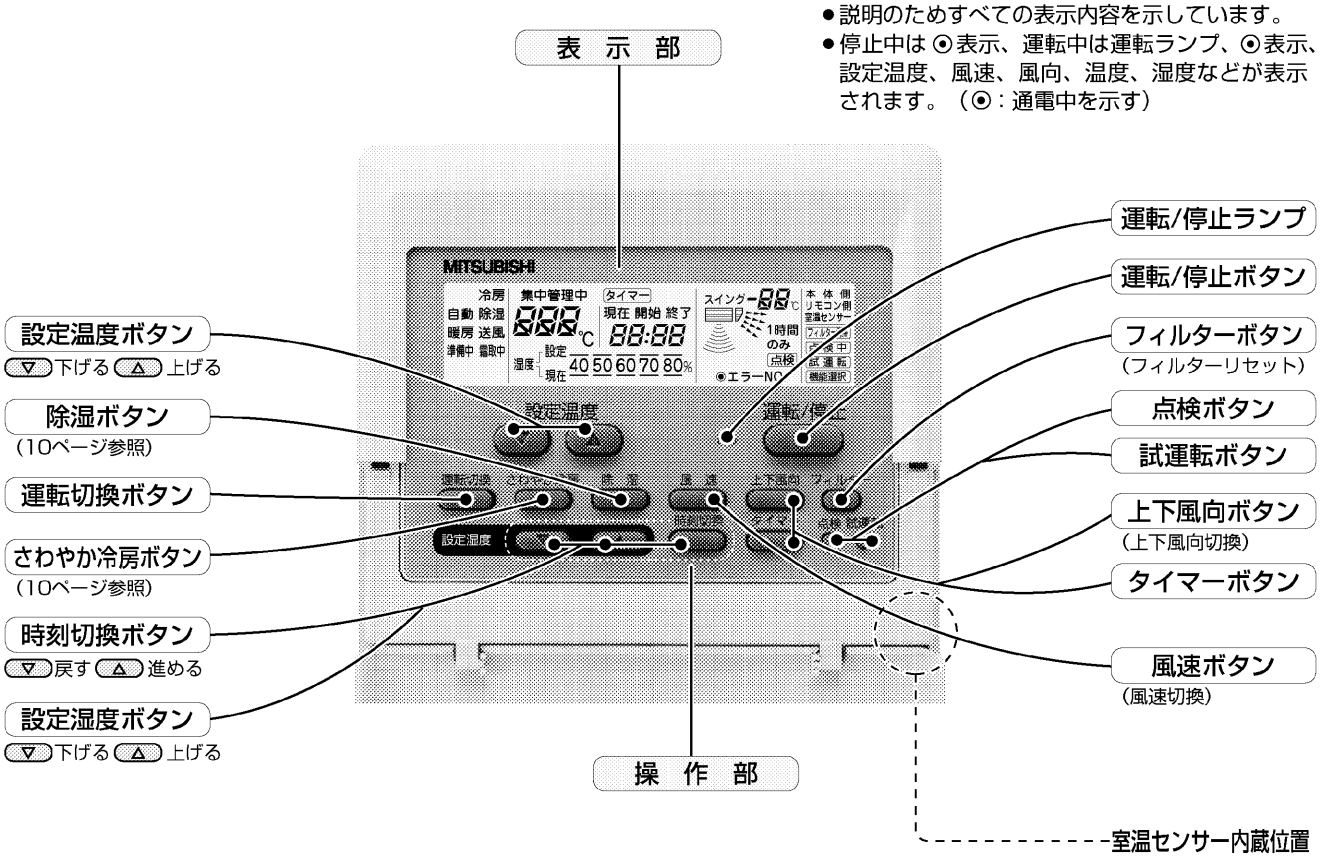
ワイヤードリモコン（別売部品）

室外ユニット（MPUZ-P･GAJ2形）



ワイヤードリモコン（別売部品）

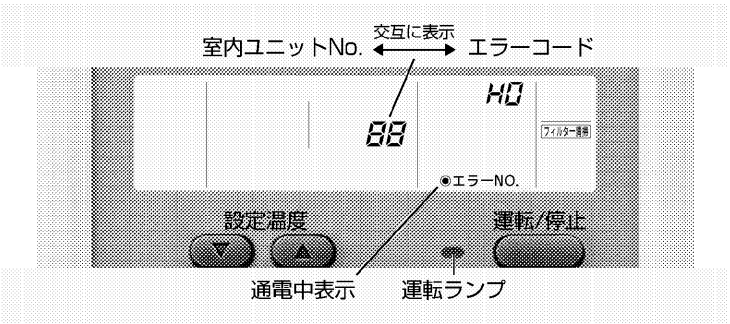
- 説明のためすべての表示内容を示しています。
- 停止中は ⦿表示、運転中は運転ランプ、⦿表示、設定温度、風速、風向、温度、湿度などが表示されます。（⦿：通電中を示す）



リモコンガイド

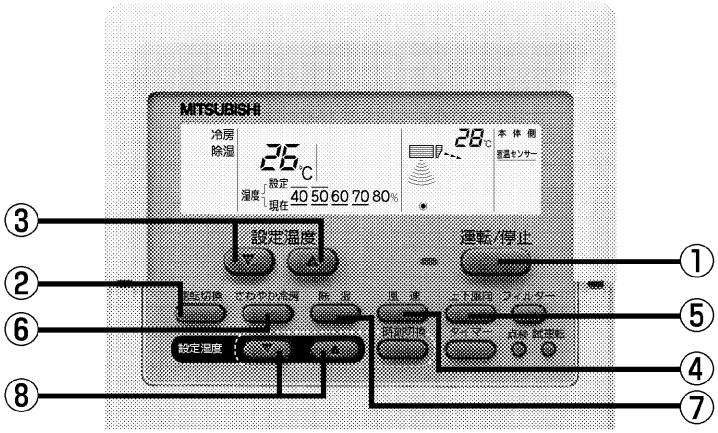
●“H0”表示（初期自動点検中）
電源を入れたときと停電が復帰したとき…約3分間お待ちください。

●運転ランプ・エラーコードの点滅
点滅しているときは点検が必要です。
エラーコードを確認の上、お買上げの販売店へご連絡ください。



●“フィルター清掃”表示
フィルターの清掃をしてください。＜14ページ参照＞

運転モードの切換、温度・湿度・風速・風向調節のしかた



運転の開始、運転モードを選ぶとき

1 （運転／停止）ボタン①を押す。

- 運転ランプと表示が点灯します。

2 運転切換 ボタン②を押す。

- 1回押すごとに設定が切換わります。 冷房 ⇒ 除湿 ⇒ 送風 ⇒ 自動 ⇒ 暖房 ⇒ ※

※ 除湿 ボタン⑦を押して選択することもできます。
運転切換 ボタン②による「さわやか冷房」の設定はできません。

設定温度を変えたいとき

室温を下げたいとき… ▽ **設定温度ボタン③を押す。**

室温を上げたいとき… △ **設定温度ボタン③を押す。**

- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 温度設定範囲は次の通りです。

冷房・さわやか冷房運転	暖房運転	自動運転	送風・除湿
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません

設定湿度を変えたいとき

湿度を下げたいとき… ▽ **設定湿度ボタン⑧を押す。**

湿度を上げたいとき… △ **設定湿度ボタン⑧を押す。**

- 1回押すごとに設定温度を10%変えられます。
- 湿度設定範囲は次の通りです。※別売加湿器を取付けても湿度設定はできません。

さわやか冷房・除湿運転	冷房・※暖房運転	自動運転	送風
40～80%	設定できません	設定できません	設定できません

「さわやか冷房」を使いたいとき

1 さわやか冷房 ボタン⑥を押す。

- 1回押せば 運転切換 ボタン②か 除湿 ボタン⑦が押されるまで有効です。
- 現在の温度・湿度によって決まる快適かつ省エネである設定（温度・湿度）を自動で選択して運転します。

2 設定（温度・湿度）を変える。

- ▽ △ 設定温度ボタン③と ▽ △ 設定湿度ボタン⑧を押してお好みの設定に変更して使用いただくこともできます。

※さわやか冷房で運転中は「冷房」と「除湿」が同時に表示されます。

運転開始の前に… 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

「除湿」を使いたいとき

1 除湿 ボタン⑦を押す。

- 運転切換 ボタン②の中から選択することもできます。
- 1回押せば 運転切換 ボタン②か さわやか冷房 ボタン⑥が押されるまで有効です。

2 設定湿度を変える。

- ▽ △ 設定湿度ボタン⑧を押してお好みの湿度を選択することができます。(初期設定は50%)
- 設定温度は変えられません。除湿 ボタン⑦が押された時点での温度をできるだけキープして運転します。

風速を変えたいとき

風速 ボタン④を押す。

- 1回押すごとに設定が切換わります。

風速	リモコン表示
4段階	(静粛) (弱) (中) (強)

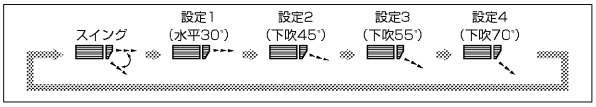
お知らせ

▒このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
※ “暖房準備中”・“霜取中” 表示のとき
※暖房運転直後（モード切換待機中）
※暖房モードで設定温度より室温が高いとき

上下風向を変えたいとき

上下風向 ボタン⑤を押す。

- 1回押すごとに設定が切換わります。



- 上下風向ベーンの運転・設定内容

表示		上下風向				
運転モード	風速					
暖房・送風	強・中・弱・静粛	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4
冷房	強・中					
さわやか冷房 除湿	弱・静粛	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4
			※1時間設定有効			

※1時間経過すると自動的に設定1にもどります。

運転モード変更時の上下風向設定〈マイコン自動設定〉
（スイング設定のときは継続します）
- 冷房・さわやか冷房・除湿モード内で設定変更したとき…設定状態継続
- 送風または暖房から、冷房・さわやか冷房・除湿モードにしたとき……設定1
- 暖房モードにしたとき……設定4
- 送風モードにしたとき……設定1

お知らせ

▒このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
※ “暖房準備中”・“霜取中” 表示のとき
※暖房運転直後（モード切換待機中）
※暖房モードで設定温度より室温が高いとき
▒各吹出口毎に上下風向を固定することができます。
※設定は据付時行います。
なお、固定した上下風向はリモコンによる操作、及びすべての自動コントロールが無効になります。また、リモコンの液晶表示と異なる場合があります。

左右風向を変えたいとき

- 左右風向ベーンを搭載していませんので風向調節できません。

運転を停止するとき

（運転／停止）ボタン①を押す。

再運転時の運転内容（リモコン設定）

- 再運転時は下記リモコン設定内容となります。

	リモコン設定内容		
運転モード	前回の運転モード		
設定温度	前回の設定温度※		
設定湿度	前回の設定湿度※		
風速	前回の設定風速		
上下風向	運転モード	冷房・さわやか冷房	水平吹出し
		暖房	前回の設定風向
		除湿・送風	水平吹出し

※さわやか冷房の場合は最適な設定温度・設定湿度を自動選択します。

⚠注意 運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因となることがあります。

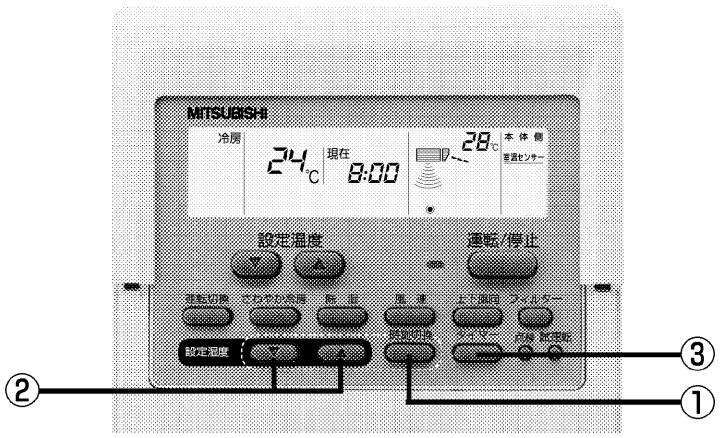
タイマー運転のしかた

■タイマー運転には次の3つの方法があります。
- 入タイマー運転　運転の開始のみをタイマーで行う。
- 切タイマー運転　運転の停止のみをタイマーで行う。
- 入⇄切タイマー運転　運転・停止の両方をタイマーで行う。

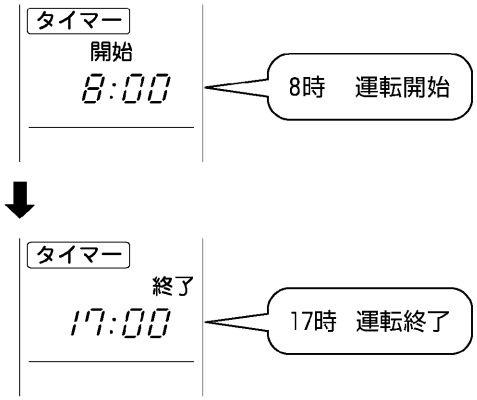
■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー運転中（ タイマー 表示しているとき）は時刻設定・変更はできません。

■タイマー時刻設定は、10分単位です。



タイマー設定表示例



現在時刻の設定を行うとき

1. 時刻切換 ボタン①を押し、表示を 現 在 にする。
2. △ ボタン②を1回押すごとに進み、
   ▽ ボタン②を1回押すごとに戻る。
   - ボタンを押し続けると早送り（早戻し）になります。
   - 設定終了後約10秒で表示は消えます。

入タイマー運転を行うとき

1. 時刻切換 ボタン①を押し、表示を 開 始 にする。
2. ボタン②を押して時刻を合わせる。
3. 終 了 を --:-- の表示に設定する。
   - --:-- の表示は23：50と0：00の間に表示されます。
4. タイマー ボタン③を押し、表示を タイマー にする。

切タイマー運転を行うとき

1. 時刻切換 ボタン①を押し、表示を 終 了 にする。
2. ボタン②を押して時刻を合わせる。
3. 開 始 を --:-- の表示に設定する。
4. タイマー ボタン③を押し、表示を タイマー にする。

入⇄切タイマー運転を行うとき

1. 入タイマー・切タイマー両方の設定をする。
2. タイマー ボタン③を押し、表示を タイマー にする。

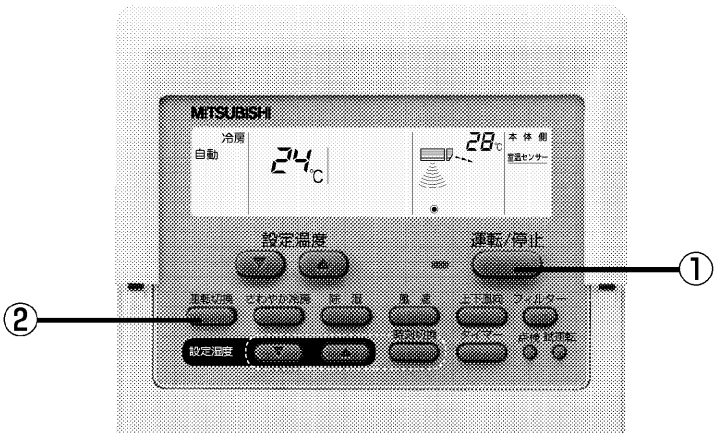
タイマー運転を解除するとき

タイマー ボタン③を押して タイマー 表示を消す。

お知らせ

■タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

自動運転のしかた



自動運転を行うとき

1 （運転／停止）ボタン①を押す。

2 運転切換 ボタン②を押し、表示を 自 動 にする。

- 設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
  〈リモコンに現在の運転モードを表示します〉（10ページ参照）
- リモコンの吸込み温度は表示されません。
- さわやか冷房・除湿モードの自動運転はできません。

もっと知りたいとき

さわやか冷房運転モードとは

■「さわやか冷房」ボタンを押すとその時の温度・湿度に応じて快適であり省エネでもある目標温湿度に向かって自動運転します。
■「運転切換」が押される、または「除湿」ボタンが押されるまで「さわやか冷房」は有効です。
その間に温度設定ボタンと湿度設定ボタンで温度・湿度を変更することも可能です。お好みに合わせて調整してください。
■「さわやか冷房」で運転中は「冷房」と「除湿」が同時に表示されます。

除湿運転モードとは

■室温低下を抑えながらお部屋の湿気を取り除きます。蒸し暑いときに湿度が20%下がると、体感温度が1℃下がり、省エネに効果的です。
■「運転切換」ボタンが押される、または「さわやか冷房」ボタンが押されるまで「除湿」は有効です。

暖房運転について

■暖房開始時に風が出ない：冷風を出さないよう室内ファンは吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切換わります。
（ホットスタートといいます）
■風速が設定どおりでない：室温が設定温度となり、風速は微風となります。
■ワイヤードリモコンに“霜取中”“暖房準備中”の表示中は冷風を出しません。
■運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために、室内ファンが回ることがあります。
■湿度設定はできません。

霜取中とは

■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っているときに表示します。
霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
■霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。またこの間は上下風向ベーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

ミスタースリムの使用温度範囲

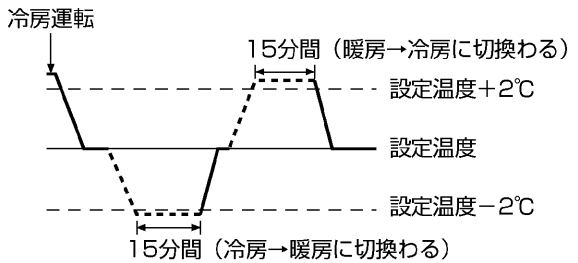
		室　内	室　外
冷房 さわやか冷房 除湿	乾球温度	19℃～32℃	−5℃～43℃
	湿球温度	15℃～23℃	———
暖房	乾球温度	17℃～28℃	−11℃～21℃
	湿球温度	———	−12℃～15℃
送風	乾球温度	———	———

風向について

■冷房・さわやか冷房・除湿運転時、下吹出しに設定しますと、1時間経過後、自動的に水平吹出しに戻ることがあります。これは上下風向ベーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。繰り返しご使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出しに戻してください。

自動運転とは

■設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
■自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切換わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切換わります。



■体感温度を一定に保つように室温を自動的に調節しますので、室温が設定温度に到達した後は、冷房では少し高め、暖房では少し低めで運転します。（省エネサイクル自動運転）

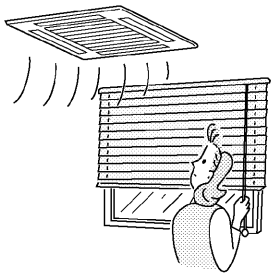
上手な使い方

上手な使い方－“ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

■冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
■冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
■たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。

冷房時は熱の侵入を少なく

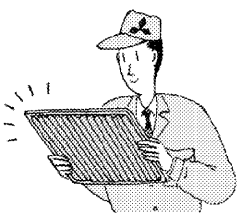


■冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
■出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。

長時間直接お肌に風をあてない

■長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
■特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。

フィルターの清掃を

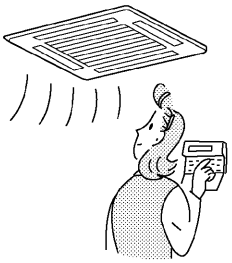


■フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房･暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。
また、露付・露たれの原因にもなります。
■ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きです。（14ページ参照）

中間期にはさわやか冷房や除湿運転を

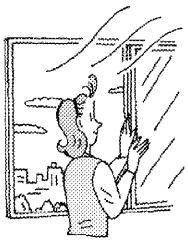
■ムシムシすると感じるときは、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70%といわれています。
■ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎと感じることがあります。さわやか冷房または除湿運転をご利用ください。

室内の温度ムラ解消に風向調節を



■冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
■暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。

ときどき換気を



■長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
■送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。

「故障かな？」と思ったら

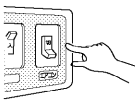
故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
よく冷えない。よく暖まらない。	■フィルターの清掃をしてください。 （フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです） ■温度調節を確認して、設定温度を調節してください。 ■室外ユニットの周囲空間を広く開けてください。 室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか？ ■窓やドアが開いていませんか？ ■冷房・暖房以外の運転モードになっていませんか？
暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。	■充分に暖かな風をおとどけするため準備中です。
暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。	■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。そのまま約10分ほどお待ちください。
風向が途中で変わる､風向が設定できない。	■冷房・さわやか冷房・除湿運転中、下吹出しで使用しますとベーンが自動的に1時間後に水平吹出しになります。これは水滴が滴下するのを防ぐためです。 ■暖房運転中、吹出し温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。
設定湿度にならない。	■室内や外気の条件によっては設定した湿度にならない場合があります。
湿度表示が合っていない。	■運転開始時は温湿度を正確に検知するまでに数分間必要なため、その間湿度表示が大きく変動することがあります。 ■湿度表示は市販の湿度計に対し、約10%異なる場合があります。
風向を変化させたときベーンが1往復以上しないと指定位置に停止しない。	■風向変化時は、基準位置検知動作をしてから所定の角度にベーンが動きます。
水の流れるような音や時々“プシュ”と音がする。	■エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切換わるときの音です。
“ガチッ”という音がする。	■冷媒制御弁が動作する音です。
“ピシッ、ピシッ”という音がする。	■温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。
部屋がにおう。	■エアコンが壁やじゅうたん、家具から発生するガス、又は衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。
室内ユニットより白い霧状の水蒸気がでる。	■室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。 ■霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。
室外ユニットより水・水蒸気がでる。	■冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。 ■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。 ■霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気が出ることがあります。

故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
リモコンの運転表示が点灯しない。	▒電源開閉器を入れてください。表示部に“⊙”が表示されます。
運転ボタンを押したのに運転しない。 点灯したリモコンの運転表示が消える。	▒室内ユニットの電源開閉器が切れていませんか？ 電源開閉器を入れてください。
リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている。	▒“集中管理中”の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。
再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。	▒約3分間お待ちください。 （エアコンを保護するため、止まっています）
運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。	▒入タイマー運転をしていませんか？ 運転・停止ボタンを押して停止してください。 ▒遠方コントロールが接続されていませんか？ 運転を指示したところへ連絡・確認してください。 ▒“集中管理中”の表示が点灯していませんか？ 運転を指示したところへ連絡・確認してください。 ▒停電自動復帰を設定していませんか？ 運転・停止ボタンを押して停止してください。
運転・停止ボタンを押さないのに停止した。	▒切タイマー運転をしていませんか？ 運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。 ▒遠方コントロールが接続されていませんか？ 停止を指示したところへ連絡・確認してください。 ▒“集中管理中”の表示が点灯していませんか？ 停止を指示したところへ連絡・確認してください。
リモコンのタイマー運転がセットできない。	▒スケジュールタイマーが接続されている場合は、スケジュールタイマーでセットしてください。
リモコンに“H0”の表示が出る。	▒初期自動点検（約3分）を行っているためです。
リモコンにエラーコードが表示される。	▒自己診断機能が作動してエアコンを保護しています。 ※自分では絶対に修理しないでください。 エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。
リモコンに「冷房」と「除湿」が同時に表示される。	▒さわやか冷房で運転中です。
除湿運転中に冷たい風がでる。	▒除湿運転中に室温が上昇すると室温上昇を抑制するため、冷房気味の運転をすることがあります。 冷え過ぎと感じる場合には、一旦停止し再度除湿ボタンを押していただくか、さわやか冷房に切換えて温度設定を調整してください。
排水音やモータの回転音がする。	▒冷房運転停止時に、停止後3分間ドレンアップメカを運転してから停止するためです。3分間お待ちください。
騒音が仕様値よりも高い。	▒室内の運転音は反響などにより、無響室で測定した仕様値よりも一般的につぎに示します値程高くなります。

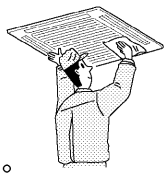
	吸音効果の高い部屋	普通の部屋	吸音効果の低い部屋
一般例	放送スタジオ、音楽室等	応接室、ホテルロビー等	オフィス、ビジネスホテル
騒音アップ値	3～7dB	6～10dB	9～13dB

お手入れのしかた

お手入れのまえに　■必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃



■やわらかい布でから拭きをしてください。

■上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押したりしないでください。故障の原因になります。

■リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。
また、リモコンケースは取外さないでください。

■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。

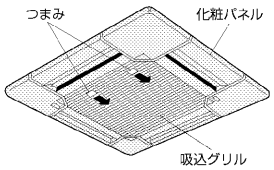
■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

フィルターの清掃

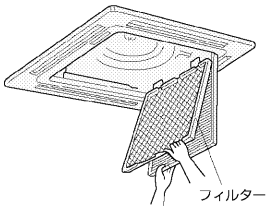
⚠注意	必ず電源を切り、運転停止状態で清掃を行ってください。内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。
⚠注意	フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。 また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。
⚠注意	フィルターを取外した状態で運転をしないでください。内部にゴミなどが詰まり、故障の原因になります。

1 フィルターを取外す。

1 吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと、吸込グリルが開きます。



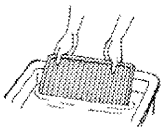
2 吸込グリル端面中央のツマミ部を倒し、フィルターを手前に引くと、フィルターが外れます。



2 フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。

■熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。



3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

■フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。

4 フィルターを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

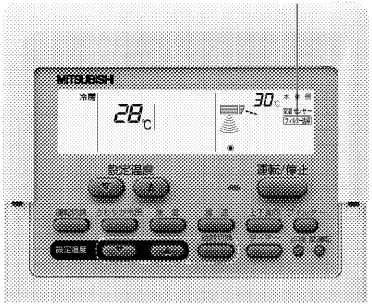
フィルター清掃時期

■ワイヤードリモコンの場合は“フィルター清掃”表示を点滅させて清掃時期をお知らせします。

■フィルター清掃時期は室内ユニットにより異なります。

運転時間
2500時間

“フィルター清掃”表示



“フィルター清掃”表示をリセットする

1 フィルター清掃後（フィルター）ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。

■必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。

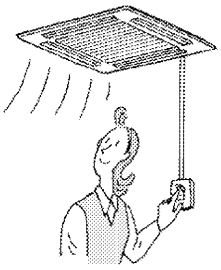
■運転時間で表示される“フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

長期間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないとき

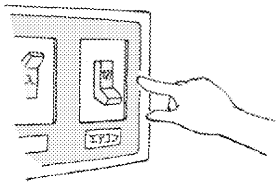
1 4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

▒不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。



2 エアコンの電源を切る。

▒電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。

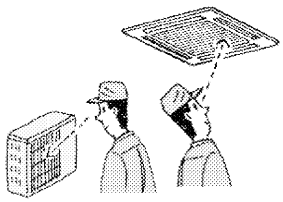


再度使い始めるとき

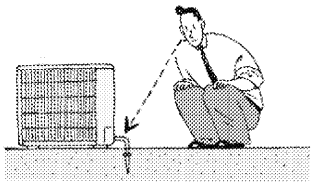
▒下記作業 1 ～ 4 の点検を行い、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。

1 フィルターを清掃して、取付ける。

2 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。

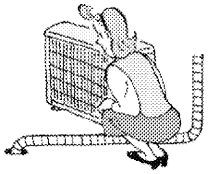


3 アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。



⚠注意	アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

4 ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。



5 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。

移設・工事について

移設・廃棄について

▒増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。

▒据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

この製品はフロン回収・破壊法・第一種特定製品です。

▒フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。

▒この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要ですので、必ず専門の回収業者に依頼してください。

据付場所について

⚠注意	▒可燃性ガスの洩れる恐れのある場所には据付けない。万一ガスが洩れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

次の場所への使用は避けてください。

▒可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ

▒硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど機器に影響する物質の発生するところ〈温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など〉
熱交換器（アルミフィン、銅パイプ）などに腐食を起こす恐れがあります。

▒機械油を使用するところ〈加工油を用いプレスや切削をする機械工場など〉
プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。

▒車輌・船舶など移動するものへの設置

次の環境でご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。（室内ユニット）

▒食用油を使用するところ〈厨房など〉
プラスチック部品の破損、湿度センサーの検知ズレ、フィルター目詰まりによる機能低下が生じます。
厨房用エアコンまたはダクト空調を選定してください。

▒湿気の多いところ
冷房時に結露しやすくなります。

▒高周波を発生する機械（高周波ウェルダー、医療機器、通信機器など）を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作の恐れがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。

▒化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ〈美容室など〉
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

海浜地区・積雪地区における設置に関するご注意（室外ユニット）

▒海浜地区等塩分の多いところ
使用を避けるか、耐塩害／耐重塩害仕様室外ユニット（受注品）をお求めください。

▒積雪の多いところ
室外ユニットへの雪の侵入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取付けてください。（別売として用意しています。）

室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれの原因になります。

電気工事について

⚠注意	▒アース工事を行う。 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースに接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になります。
	▒据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断機を取付ける。 漏電遮断機が取付けられていないと、感電の原因になります。

▒電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び据付工事説明書に従って施工してください。

▒電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

▒ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

運転音にも配慮を

▒据付けにあたっては、エアコンの質量に充分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。

▒室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。

▒室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。
性能低下や運転音増大のもとになります。

保証とアフターサービス

◎「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
◎お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」(18, 19ページ参照)へお問い合わせください。
◎エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
◎この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証書

▩室内ユニットに保証書を添付しております。
セットでお買い上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
▩保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
▩内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
▩保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。

補修用性能部品の保有期間

▩パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後9年です。
▩補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

“「故障かな？」と思ったら”（12・13ページ参照）に従ってお調べください。なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

▩保証期間中は
修理に際して、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
▩保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。
▩ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。 室外ユニットは、室外製品名板に記入してあります。
3.お買上げ日	○○年○月○日
4.故障の状況	できるだけ詳しく （リモコンのエラー表示記号なども）
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

▩エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。
▩点検と保全周期の目安［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

◎表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間
モーター（ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
センサー（サーミスタ、圧力センサーなど）		5年
ドレンパン		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。
①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
（機種によりことなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年と仮定しています。（氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。）

また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。）
③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。(24時間空調など)

▩消耗部品の交換周期目安［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

◎表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
高性能フィルター		1年
ファンベルト		5,000時間
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年
加湿エレメント		3年
クランクケースヒーター		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

ご相談窓口

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

お買上げ先へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → 修理窓口へ

その他のお問合わせは → ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間（三菱電機ビルテクノサービス株式会社）

北海道地区

道央地区

北海道冷熱サービスコールセンター
電話 (011) 862-1180 ファックス (011) 862-9497
札幌市白石区本通 20丁目南 4-2

旭　川 (0166) 25-1800 旭川市4条通 9-1703 (旭川北洋ビル6階)	帯　広 (0155) 24-1669 帯広市西2条南 9-1 (ホンビル5階)
函　館 (0138) 51-8699 函館市五稜郭町 1-14 (住友生命五稜郭ビル6階)	釧　路 (0154) 22-8184 釧路市北大通 8 (釧路道銀ビル4階)

東北地区

宮城県

東北冷熱サービスコールセンター
電話 (022) 224-1330 ファックス (022) 224-1343
仙台市青葉区大町1-1-30（新仙台ビル3階）

青　森 (017) 722-7718 青森市長島 2-10-4 (ヤマウビル5階)	秋　田 (018) 836-7880 秋田市中通 2-3-8 (アトリオンビル8階)
八　戸 (0178) 45-7289 八戸市八日町 36 (第一ビル5階)	郡　山 (024) 922-8959 郡山市駅前 2-11-1 (ビッグアイ19階)
盛　岡 (019) 653-3732 盛岡市菜園 1-3-6 (農林会館6階)	福　島 (024) 523-2636 福島市大町 7-11 (明治安田生命福島ビル4階)
山　形 (023) 642-0359 山形市本町 2-4-3 (本町ビル4階)	いわき (0246) 24-2120 いわき市平大町 7-2 (明治安田生命いわきビル3階)

東関東地区

千葉県

東関東冷熱サービスコールセンター
電話 (047) 431-1194 ファックス (043) 224-8290
千葉市中央区栄町 36-10（住友生命千葉中央ビル内）

茨　城 (029) 824-1880 土浦市小松 1-3-33 （ハトリビル8階）	

関越 冷熱サービスコールセンター

埼玉県・群馬県・栃木県
長野県・新潟県

電話 (048) 650-1194 ファックス (048) 650-1278
さいたま市大宮区仲町 1-110（游辰館7階）

東京 冷熱サービスコールセンター

東京都（町田市を除く）**・山梨県**

電話 (03) 3803-1194 ファックス (03) 3803-5290
東京都荒川区荒川 7-19-1（システムプラザB館）

横浜 冷熱サービスコールセンター

神奈川県・東京都町田市
静岡県東部（富士川以東）

電話 (045) 681-1194 ファックス (045) 311-8204
横浜市西区みなとみらい 2-2-1-1（ランドマークタワー内）

中部 冷熱サービスコールセンター

愛知県・岐阜県・三重県
静岡県西部（富士川以西）

電話 (052) 651-1194 ファックス (052) 651-1193
名古屋市中川区玉船町 2-1-3

北陸 冷熱サービスコールセンター

石川県・富山県・福井県

電話 (076) 224-1194 ファックス (076) 233-6205
金沢市広岡 3-1-1 （金沢パークビル）

関西 冷熱サービスコールセンター

大阪府・京都府・滋賀県
奈良県・和歌山県・兵庫県

電話 (06) 6391-8531 ファックス (06) 6391-8545
大阪市淀川区三国本町 1-3-4

中国・四国 冷熱サービスコールセンター

広島県・岡山県・鳥取県
島根県・山口県・香川県
愛媛県・高知県・徳島県

電話 (082) 291-1194 ファックス (082) 503-2417
広島市西区南観音 8-14-21（中国資材センター内）

九州地区

福岡県・佐賀県

九州冷熱サービスコールセンター
電話 (092) 471-1194 ファックス (092) 474-8298
福岡市博多区豊 1-9-71（九州資材センター内）

北九州 (093) 551-2937 北九州市小倉北区浅野3-8-1 (アジア太平洋インポートマート内)	熊　本 (096) 356-6231 熊本市花畑町 9-24 (住友生命熊本ビル2階)
久留米 (0942) 34-6730 久留米市日吉町 16-18 (久留米センタービル内)	大　分 (097) 537-7191 大分市中央町 1-1-5 (大分第一生命ビル3階)
長　崎 (095) 826-8301 長崎市万才町 3-5 (朝日生命長崎ビル7階)	宮　崎 (0985) 23-3883 宮崎市高千穂通 2-5-32 (日本生命宮崎駅前ビル9階)
佐世保 (0956) 24-7718 佐世保市三浦町 2-8 (佐世保明治安田生命会館6階)	鹿児島 (099) 226-1912 鹿児島市東千石町 1-38 (鹿児島商工会議所ビル)
	沖　縄 (098) 866-1175 那覇市久茂地 1-3-1 (久茂地セントラルビル)

修理窓口 電話受付：365日 24時間（三菱電機システムサービス株式会社）

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

青　森 (017)773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184
八　戸 (0178)28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛　岡 (019)637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11
水　沢 (0197)25-4511 奥州市水沢区卸町 2-3
秋　田 (018)865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
横　手 (0182)32-1785 横手市卸町 3-2
大　館 (0186)42-2781 大館市餅田 2-5-44
山　形 (023)624-0018 山形市大野目 2-1-21
鶴　岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
郡　山 (024)959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
会　津 (0242)27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
原　町 (0244)24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
いわき (0246)26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

長　崎 (095)834-1116 長崎市丸尾町 4-4
佐世保 (0956)30-7740 佐世保市木原町 155-1
熊　本 (096)380-0211 熊本市石原 1-10-35
八　代 (0965)33-5173 八代市緑町 13-1
大　分 (097)558-8803 大分市向原西 1-8-1
宮　崎 (0985)56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
延　岡 (0982)21-3540 延岡市惣領町 25-5
鹿児島 (099)260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
沖　縄 (098)898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口（三菱電機株式会社）

三菱電機空調ワンコールシステム

店舗・事務所・ビルなどに設置する業務用エアコンに関するお問い合わせは

0120-9-24365 通話料無料
空調　24時間365日

▒技術相談　月～土曜日　9：00～19：00
日曜・祝日　9：00～17：00
▒修理依頼　24時間・365日受付
▒サービス部品注文　24時間・365日受付

三菱電機冷熱相談センター

三菱電機冷熱製品に関する技術内容全般についてのご相談は

フリーダイヤル 0037-80-2224 通話料無料
通常電話＜携帯電話対応＞ 073-427-2224
▒電　話　月～土曜日　9：00～19：00
日曜・祝日　9：00～17：00
▒ファックス　24時間・365日受付
通話料無料 フリーダイヤル 0037-80-2229
通常ファックス…… 073-428-2229

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

仕様

特定の化学物質の含有が基準値以下であり、
環境に配慮した設計をしています。

省エネで 守る環境 豊かな暮らし

古紙配合率70%再生紙を使用しています。

室内ユニット仕様表　ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

●MPLZ-P・AAJ2形　　50／60Hz

形名	50形	56形	63形	80形
騒音：強－中－弱－静粛 dB	33－31－29－28			34－32－30－28
風量：強－中－弱－静粛 m³/min	18－16－15－14			20－18－16－15
補助ヒータ kW	―――			
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	258×840×840			
質量（本体＋パネル） kg	24＋5			

※（ ）内の数値は、補助ヒータ付の場合を示します。
※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンは点検を!

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	※運転音が異常に大きくなる。 ※室内ユニットから水が漏れる。 ※電源が頻繁に落ちる。 ※その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
静岡製作所　〒422-8528　静岡市駿河区小鹿3-18-1

BG79U443H01-E